

まちづくり建築行政研修の研修員を募集します！【ハイブリッド研修】

～建築行政の観点からまちづくりに必要となる専門知識を網羅的に学べます！～

この研修では、国・地方公共団体等の職員を対象に、まちづくりを進めるために必要な建築関連の規制・誘導・支援の業務に係る専門的な知識を幅広く修得できます。

具体的には、建築基準法の集団規定、密集市街地整備、市街地再開発事業、マンション関連施策等の関連制度に係る最新動向のほか、第一線で活躍する有識者や地方公共団体等の講師による具体的な実践事例について学びます。また、座学その他、班毎に課題解決に向けた討議・提案を行う課題研究や、実際の市街地整備事例を学ぶ実地見学を実施します。

本研修は、WEB会議システムを活用したオンライン期間と大学校で行う集合期間を併せた「ハイブリッド研修」で実施します。

■研修内容

1 座学

講話、建築基準法（集団規定）、市街地再開発事業等、都市計画法、住宅市街地の防災対策、マンション関連施策・建替事業等、住環境整備事業等と空き家対策、都市再構築のトレンド、都市としての魅力を高めるための総合的な取り組み、協働のまちづくり、景観計画、地域活性化とまちづくり、マンション再生の取り組み、まちづくりにおける規制・紛争、狭あい道路の整備方策 ほか

2 課題研究

班ごとに、今後の建築関連の規制・誘導・支援を通じたまちづくりの施策を検討し、全体での発表・討議を行います。

3 実地見学

密集市街地整備等によるまちづくり事例の実地見学を行います。

■対象者（定員20名）

国土交通省、他府省、都道府県、政令指定都市、特別区、市町村、独立行政法人、団体の職員で、まちづくりにおける建築関連の規制誘導又は支援に関する業務を担当し、次のいずれかに該当する者。

- ① 地方整備局の係長又はこれと同等の職にある者
- ② ①の者と同程度の能力を有すると認められる者
- ③ 概ね1年以上の業務経験を有する者

※事務系職・技術系職等の別は問いません。

■研修期間・場所・経費

期間：令和5年11月13日(月)～11月22日(水) 8日間
（オンライン：11/13～11/17 集合：11/20～11/22）

場所：オンライン期間 Microsoft Teams が接続可能であれば
官署・自宅の指定は行いません。

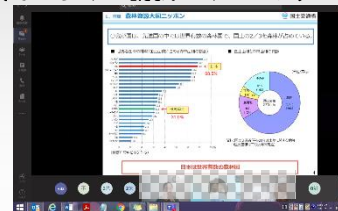
集合期間 国土交通大学校 小平本校
（東京都小平市喜平町 2-2-1）

経費：食費 1,550 円/日 寮費 1,250 円/日
テキスト代(予定) 36,000 円(税込、別途送料がかかります)
移動交通費(予定) 1,500 円程度

■募集期間 **令和5年9月28日(木)まで**

■研修風景

（オンライン講義のイメージ）



※ 研修員は PC 画面を通して受講します。
※ Microsoft Teams が接続可能であれば官署・自宅の指定は行いません。

（実地見学の様子）



募集状況については、国土交通大学校ホームページにも掲載しておりますので、ご覧下さい。

[\(https://www.col.mlit.go.jp/\)](https://www.col.mlit.go.jp/)

■令和4年度研修参加者の声（概要）

- 様々な分野の講義を聞くことができ、また他行政の取り組みも知ることが出来て大変有意義だった。（市職員）
- まちづくりに関する様々な角度からの講義を受講でき、多角的に考えるきっかけとなった。（市職員）
- 基礎から発展まで幅広く、業務に直結するような知識が身についた。（国職員）

問い合わせ先：

国土交通大学校 計画管理部

建築科 小林・田中

直通 042-321-7074

FAX 042-321-7081

col-keikakukanri3@gxb.mlit.go.jp